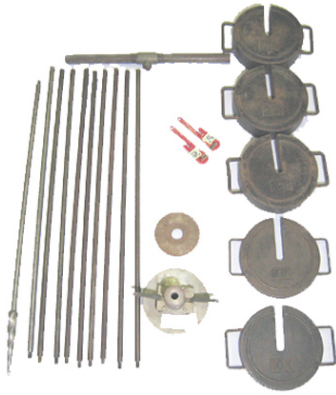


スウェーデン式貫入試験機 S-21

スウェーデン式貫入試験器 S-215 は、JIS A 1221 に基づいて製作したもので標準貫入試験の補助法として玉石を除くあらゆる土層に適用します。



試験結果もデータシートがあり試験表と図示により土の状態がはっきり表示できる特徴があります。土の現位置調査上益々利用される傾向があります。S-215 は、スクリューポイント付きのロッドに計100kg の重錘で荷重をかけ、貫入量当たりの回転数（半回転）を求めます。標準貫入試験との相関性が良いとされています。

メーカー名 西日本試験機

▶特長

- ・土質工学会の JIS 原案に基づいて製作したもので標準貫入試験の補助法として玉石を除くあらゆる土層に適用
- ・試験結果もデータシートがあり試験表と図示により土の状態がはっきり表示できる
- ・土の現位置調査上益々利用される傾向あり
- ・標準貫入試験の補助法で玉石以外の土層用
- ・土の硬軟・締まり具合・土質の構成を判定

▶構成品

スクリューポイント ×1、ロッド ×10、自動クランプ、重錘 ×5、ハンドル ×1、パイプレンチ ×2、貫入案内指示板 ×1、携帯袋 ×1

型番	S-215
スクリューポイント	最大径33mm、長さ200mm……………1個
ロッド	径19mm、長さ1,000mm……………9本
	径19mm、長さ800mm……………1本
	250mm毎に目盛り数を刻印、ネジM14
自動クランプ	50N……………1個
重錘	100N……………2個
	250N……………3個
ハンドル	1個
パイプレンチ	2個
貫入案内指示板	1個
携帯袋	1個

